

① 起業コンサルをどうして受けようと思ったのですか。

・技術・接客のスキルは どれなりに経験が あっても 経営に関しては 全く自信がありませんでした。

そこで 経営の700 → 経営コンサル、ということに 店を持ちたいと思った時から 経営コンサルの方を深く求めていました。

・ただ、経営コンサルなら 誰でも良いという訳ではなく、ネットで深いたり ブログで 検索してみたりもしましたが、ピンとくる感じはなく そのまま時間は流れ... でも ずとずと 考えていた時に、誘われたお茶会で おとなりになつたのが、ちゆきさんでした♡ その時に ちゆきさん、もう決めていたと思ひます (今思えば「あ」) 引き寄せた——!! と思ひました。そこから 宇宙言語のような 経営用語に 経営者としての商品・サービスとの 向き合い方。

そして 苦手意識の高い (特に女性は...と勝手に思ひている) 事業計画書 の作成 事業計画書が こんなにも 重要で 大切だったなんて... 今ならわかりますが! 当初は おおきい言ひで 面倒だなぁ~と正直思ひました。でも 何度も 書き直す度に 夢だったものが、現実になつていくのが わかりました。

夢も 現実にする為にも 事業計画書は 絶対に必要なのだと思ひます!! でも... これを一人で 書けるか!? ちゆきさんが居てくれたので、一つ一つの言葉の意味を 理解しながら 数字を書き込むという作業を進めていくことが できたのだと思ひます。会社を育てる上で 経営コンサルの方が 居てくれるという 強い安心感、客観的な視点で 見てくれるという 安心感"が"とれた"だけ 大切なこと"を日々 感じて います。これからも 未永く よろしくお願ひ します。

和田美歌